平成30年度　鎌ケ谷市事務事業評価表（事後）（標準評価表）

事務事業名	広報に要する経費	会計	款	項	目	多額経費
		一般	2	1	3	
政策	41計画の実現のために	担当課室	秘書広報課			
施策	411地方分権と市民参加の推進	担当課室長	大塚　潤一			

Ⅰ　改革・改善内容（＝事務事業をより良く実施するための方策）

①前回の評価で掲げた内容	広報：より読みやすく親しみの持てる広報紙とする。 ホームページ等：「市ホームページリニューアル事業」のCMS事業者を選定し、移行作業を行う。
②①に基づく取組み結果	広報：10月1日号からデザインを見直し、横書き左綴じに変更して、より読みやすい紙面とした。 ホームページ等：CMS事業者を選定し、移行作業を開始した。
③平成30年度に取組む改革・改善内容	広報：より読みやすく親しみの持てる広報紙とする。 ホームページ等：「市ホームページリニューアル事業」により、CMSを導入し、サイトのリニューアルを行う。

Ⅱ　事務事業の目的・概要

①目的	対象	広報：市内全世帯 ホームページ等：市民	意図（対象をどうするのか）	広報・ホームページ等の特性を活かし、子どもから高齢者まで、多くの市民に行政情報などを提供する。
②事務事業の概要	市の施策や行事、市民の自主的活動などの市民生活に必要な情報を広く知らせるとともに、市政への理解と協力を得るため、広報紙を発行する。また、行政手続きや緊急性のある行政情報などの提供をホームページ等で随時行う。			
③環境分析（事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など）	広報紙：昭和32年5月1日から発行。市ホームページ：平成10年9月1日から開始。ツイッター：平成23年4月11日から開始。フェイスブック：平成26年2月3日から開始。			

Ⅲ　事務事業の成果やコストの状況

①平成29年度の事業の成果	「広報かまがや」を年24回（毎月1日号・15日号）発行した。新聞折り込みにより各世帯に配布し、新聞未購読世帯の希望者にはポスティングを行った。また、公共施設や駅などに配置するとともに、市ホームページに掲載し、スマートフォン用アプリ「マチイロ」で配信を行った。ホームページ等では、行政手続きや緊急性のある行政情報などの提供を随時行った。

②成果を表す指標		指標名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	算定根拠
	i	広報発行回数	24	24	24	回	業務取得
	ii	広報発行部数	39,000	39,000	39,000	部	業務取得
	iii	市ホームページ更新件数	1398	1357	1457	件	業務取得

③事務事業のコスト	平成28年度決算	平成29年度決算	平成29年度決算（事業費）の主な内訳		平成30年度予算
事業費（千円）	18,447	19,249	金額（千円）	内容	21,992
国支出金（千円）			9,615	広報かまがや編集印刷委託	
県支出金（千円）			5,813	広報かまがや新聞折込委託	
市債その他（千円）			1,106	広報かまがやポスティング委託	
一般財源（千円）	18,447	19,249			21,992

Ⅳ　評価・検討

①課題	広報：より多くの市民が閲読できる環境（配布・配置等）の整備。 ホームページ等：ウェブアクセシビリティの対応及び情報発信の危機管理体制強化。					
②評価	ⅰ市関与の妥当性	3高い	ⅲ公平性	2普通	ⅴ総合評価	6精査・検証
	ⅱ有効性	3高い	ⅳ効率性	2普通		
③上記評価の理由	市民に行政情報などを公平に提供し、市民と行政との情報共有をさらに充実する必要があるため。					

Ⅴ　多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

		平成29年度事業費の状況（単位；千円）					
①平成29年度の計画		計画事業費	予算額		決算額		
②計画に対する事業実績			0	当初	0	H28からの繰越	
③達成状況				H28⇒29繰越		現年分	
④未完了・非着手の理由				補正			
				流用・充当			
		平成30年度への繰越額（単位；千円）					